

～袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例施行記念～

## まちづくり講演会

# 地域活動を魅力的にするヒント



平成30年1月21日(日)

市民社会パートナーズ 代表  
庄嶋 孝広 (ショウジマ タカヒロ)

ブログ <http://blog.canpan.info/cs-partners/>

## 講師紹介 ～ 地域を好きな人、地域に関わる人を増やす

### ① 民間と公務の“二刀流”

**地域コンサルタント** 市民社会パートナーズ代表(H18. 7～)

講師、会議進行役、アドバイザー、審議会委員などとして自治体の政策づくりや地域のコミュニティづくりを応援

**地方公務員** 千葉県四街道市任期付職員(H19. 4～H22. 3)

政策推進課市民活動推進室主査補  
東京都大田区非常勤特別職(H23. 4～)  
地域力連携協働支援員

### ② チクメン(地区メン)

**地域活動者** おおた区民活動団体連絡会 共同代表(H23. 4～)  
大田区立小学校PTA連絡協議会 会長(H25年度)  
町会、PTA、おやじの会、青少年育成、NPOなど



## 協働のまちづくり条例ができるまで

### (仮称)協働のまちづくり推進条例市民検討会議(平成28~29年)

地域コミュニティの活性化と協働の推進を目的とする条例の検討を、学識経験者、地縁団体(制度ボランティアを含む)や市民活動団体からの推薦、公募による20名の市長に委嘱された委員で行った。

グループワーク→発表→全体検討、の流れで行うワークショップ方式を採用したことで、時間を有効に活用し、活発な検討ができた。

市民検討会議の提言を踏まえた「袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例」が、平成29年9月26日に市議会で可決、成立した。



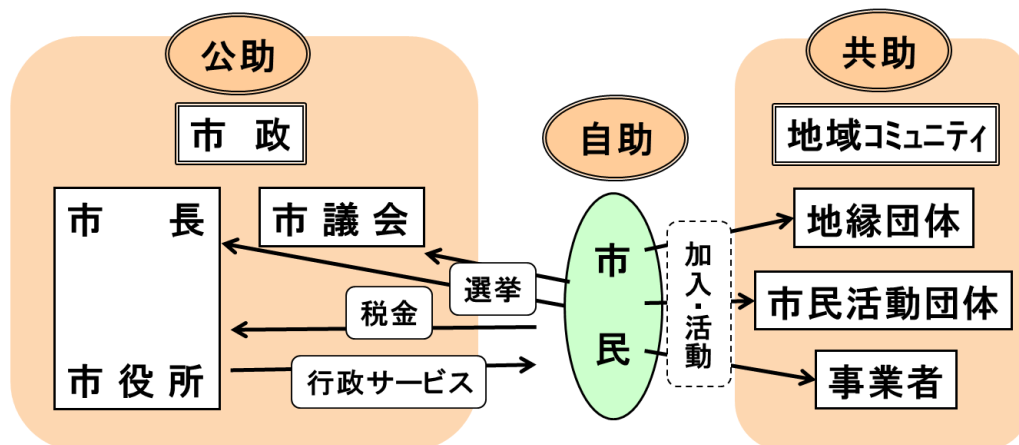
3班に分かれてのグループワーク



グループワークの結果を発表し、全体で検討

## 協働のまちづくりと市民の役割

協働のまちづくりでは、市民は、「**まちづくりの担い手**」として、市と役割分担や協力をして、地域社会の課題に取り組む。



袖ヶ浦市みんなが輝く協働のまちづくり条例(平成29年10月1日施行)

第4条 市民は、地域コミュニティに自主的かつ主体的に参加し、まちづくりに関わるよう努めるものとする。

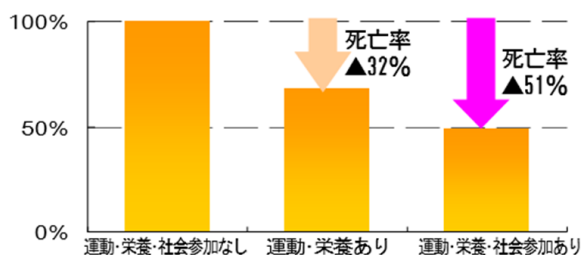
2 市民は、自らがまちづくりの担い手であることを認識し、まちづくりへの理解を深め、意識の向上に努めるものとする。

## 地域コミュニティは健康や子育てによい

- 「健康」の3要素として、「運動」「栄養」「社会参加」が挙げられる。「社会参加」の場として、地域活動は重要である。

### ア 運動・栄養・社会参加と死亡状況

運動・栄養・社会参加の3分野について、3つとも望ましい生活習慣を有する高齢者は、3つとも課題がある生活習慣の高齢者に比べ死亡率が約半分であった。運動・栄養・社会参加の3分野が望ましい生活習慣の高齢者は長生きであることが判明した。



静岡県総合健康センター(2012)  
東海公衆衛生学会

※ 性、年齢、肥満度、喫煙状況で調整したハザード比

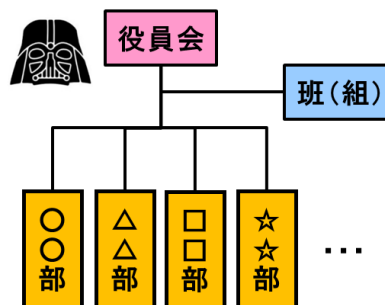
- 地域でのつきあいがある母親の方が、「子育て」に自信を持っているとの調査(ベネッセ次世代育成研究所、2011年)もある。

## そもそも、地域活動に魅力がなくなっていないか？

Q. 英語の「ボランティア(volunteer)」の元々の意味はどれでしょう？

- ① お金をもらわないで働く。
- ② 自分から進んでやる。
- ③ イヤイヤやらされる。

自治会、PTAなどの地域活動は、ボランティア活動だが、  
**「楽しさ、やりがいを感じてやるもの」(自発)**  
 ではなく、従来からの活動の内容や方法に縛られて、  
**「やらなければいけないもの」(義務)**  
 になってはいないか。



- ☑ 原因は、長く続けるために組織に事業を固定したり、行政など外部から依頼された事業に縛られたりするため、と考えられる。

## 魅力アップのヒント① 人材のやる気、特技を活かす

☞ 「**できる人ができるときにできることを**」の要素を取り入れながら、人材がやる気、特技を発揮できるような工夫をする。

### ■ 登録制ボランティア

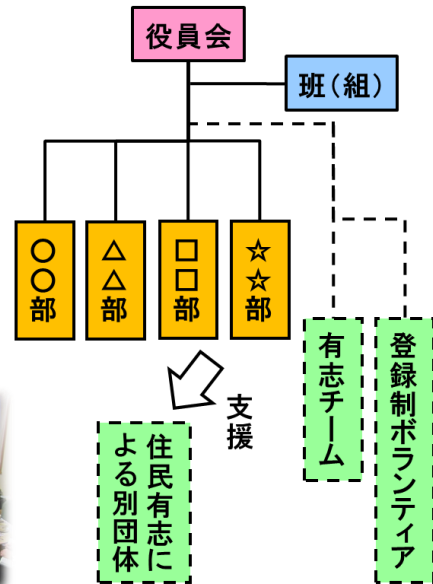
「イベント」「事務」など、関心のあること、得意なこと、で自治会に参加できる入口を設けている。

### ■ 有志チーム

電球の交換、庭木の剪定、ゴミ出し、買物代行など、生活する上でのちょっとしたお困りごとを、お手伝いする有志チームを自治会に設けている。

### ■ 住民有志による別団体

住民有志が団体をつくり、高齢者が集える常設型のサロンを運営している。自治会が支援している。



## 魅力アップのヒント② 異なるコミュニティとつながる

☞ 地域コミュニティは、様々な小さなコミュニティの集合体である。**世代、親しさ、特技などによる小さなコミュニティがつながって、交流が進むことで、地域コミュニティ全体が活性化**する。

自治会・町内会

名目は、全世代のコミュニティ  
実質は、年配者のコミュニティ



PTA・おやじの会

子育て世代、現役世代の  
コミュニティ



町会と商店会が行う盆踊りにおやじの会が協力



商店会とNPOが行う駅前花壇整備に中学生が参加



町会が行う地域清掃に企業の従業員が参加



